

名古屋大学博士課程教育推進機構 特任教員募集要領

名古屋大学博士課程教育推進機構では、下記のとおり特任教員(講師または助教)を募集します。

記

1. 所 属:
名古屋大学博士課程教育推進機構

2. 募集教員職および人員
特任講師または特任助教 1名

3. 職務内容:

名古屋大学は、博士前期後期課程(以下、博士課程と記す。)における教育と優れた博士人材の育成を指定国立大学構想の柱として位置付け、グローバル-COE、博士課程リーディングプログラム、海外大学大学院との連携によるジョイント・ディグリープログラム等における先進的な取組での成果を大学全体に生かすことを目的に「博士課程教育推進機構」を2017年度に設置した。本機構では大学院博士課程での、アカデミックライティング・数理データ科学・アントレプレナー・キャリアパス・トランスファーラブルスキル(アカデミックディベロップメント)の教育も含む全学共通教育、学位の質保証、大学院生の多様な経済的支援、秀でた大学院生の能力向上のための支援プログラム等を担当する。

募集する教員は、博士課程教育推進機構における上記事業のなかで、機構内組織と協力して、とくにトランスファーラブルスキル教育を主として担当する。具体的には、個別テーマについてのセミナーや講義などを担当するほか、教育制度設計や企画立案、運営にも参画する。トランスファーラブルスキル教育は、魅力ある博士人材、イノベーション人材の育成プログラムの一環として実施するものであり、高い先端的専門知識と技能をもつ博士人材が社会でさらに活躍するための能力・キャリアの開発を目的とする。なお、上記の業務に差し支えない範囲で博士課程教育に関する研究に従事することは差し支えない。

4. 応募資格:

- (1) 博士の学位を有する者、または同等の学歴・能力あるいは職務経験を有すること。
- (2) 大学院博士課程での優れた教育プログラム等の実践経験を有し、大学院教育改善に意欲をもって当たることができること。
- (3) 十分なコーディネート能力を有すること。
- (4) 英語が堪能であることが望ましい。

5. 雇用期間

平成30年10月1日～平成32年3月31日

(着任時期は、平成30年10月1日以降のできるだけ早い時期)

※評価により雇用更新の可能性あり。ただし、更新した場合でも、最長平成35年3月31日まで。

6. 給 与:

年俸制(名古屋大学年俸制適用職員給与規程による。)

7. 提出書類:

(1) 履歴書(写真付き・様式任意(メールアドレス明記のこと))

(2) 業績一覧(著書、論文を含む)

(3) 一般的な研究歴、教育歴、国際的分野での具体的な活動歴

(4) 大学院博士課程での教育プログラム等の実践経験も含め応募動機・抱負等(1200字程度)

(5)人物などについて照会できる方2名の氏名と連絡先

8. 選考方法:

書類選考の上、面接を行う。ただし、交通費等は支給しない。

9. 書類提出先および問い合わせ先:

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学教育推進部教育企画課 担当:深尾

封筒には「名古屋大学博士課程教育推進機構特任教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送のこと

<応募についての問い合わせ>

名古屋大学教育推進部教育企画課 担当:深尾

電話(052)789-5265

10. 応募期限:

平成30年8月3日(金)17時(必着)

11. その他:

○応募書類は原則として返却しませんので、ご了承ください

○選考結果等の連絡は履歴書にある Email アドレスまたは郵送で行います

○提出頂いた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません